

直噴インジェクタ制御／計測システム

Direct injector Control and Measurement System

自動車エンジン駆動プラットフォーム



DCM

インジェクタおよび燃料システムにおいて、最大8個のピエゾ式直噴インジェクタまたは16個のソレノイド式直噴インジェクタを駆動します。

最大220 Vのブースト電源と40 Aのピーク電流を備えており、故障保護 / 検出機能が搭載されています。

燃料供給システムの試験、ECU 内蔵の駆動回路の試験、インジェクタの生産ラインにおける耐久試験などに使われます。

燃料システムテスト

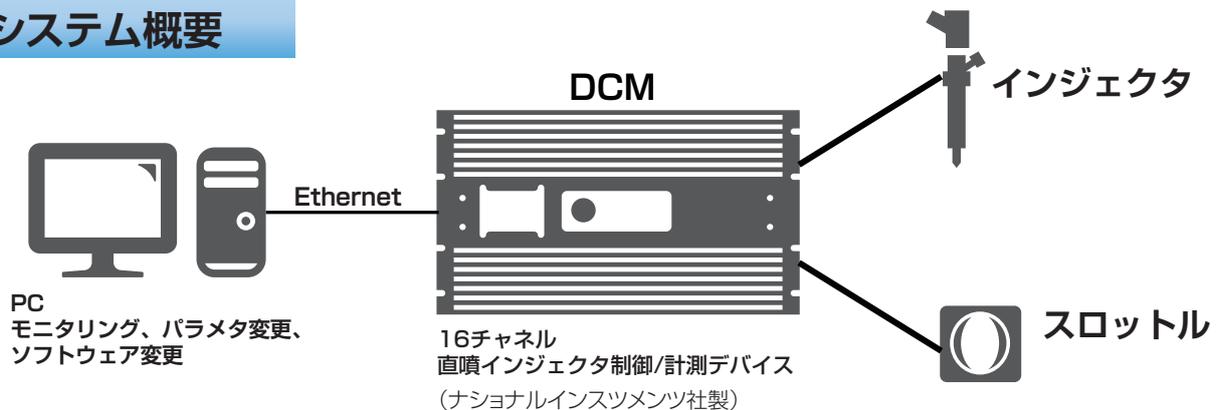
燃料システムの研究開発

エンジン駆動

特長

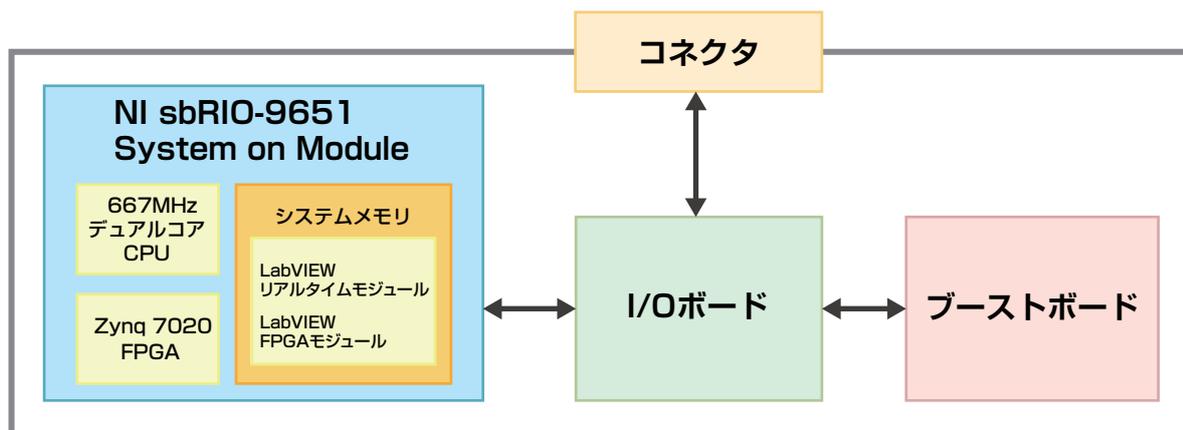
- あらゆる燃料供給システムやインジェクタコンポーネントを駆動可能
- 高性能エンジン位置トラッキング機能と複雑なトリガ機能を搭載し、インジェクタを高精度に制御

システム概要

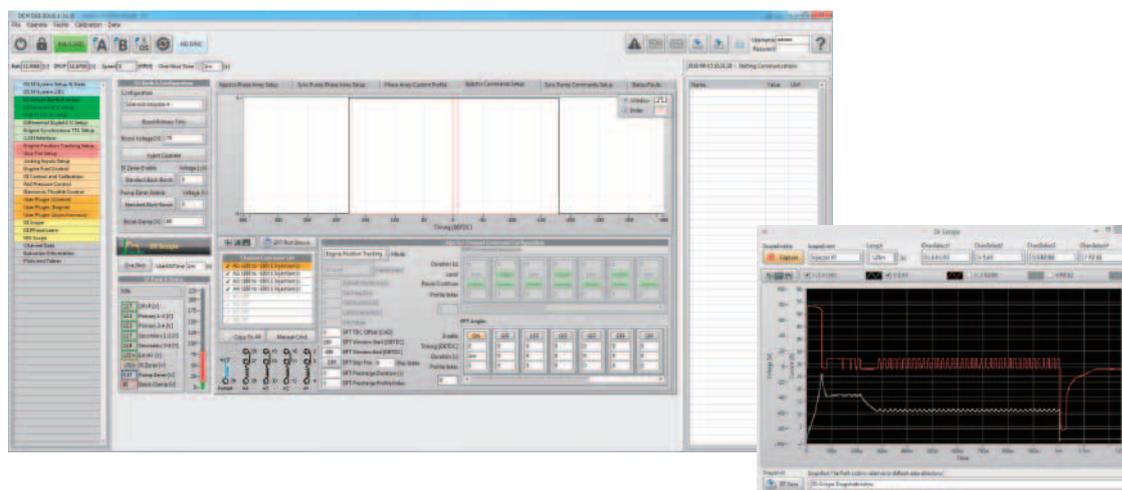


- インジェクタの電圧および電流波形を記録するオシロスコープ内蔵
- 高度な波形生成 / トリガ機能により、電流および電圧プロファイルをインジェクタ1台につき1 サイクルあたり 最大 16 回の噴射で簡単に定義

ブロック図



ソフトウェア



ソレノイドインジェクタ出力波形

インテグレーション & カスタマイズ

- 実際に使用する際には配線や電源の接続が必要です。ラック収納したシステムアップにも対応します。
- 標準ソフトウェアにはない機能のカスタマイズなど、より高度なシステムインテグレーションに対応します。

※このカタログの記載内容は、2018年7月10日現在のものです。
 ●お断りなく外観・仕様の一部を変更することがあります。
 ●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。